

すずらん

作品展示会



絵を描いたのは50年ぶり。
絵を描くことも一度自転車に乗るのと同じ。
今後は対象を描くのではなくて、対象を
観て得た感動をかけるようになりたい
ものだと思います。(K・N)



僕は今年の作品展示会の似顔絵で
最優秀賞を取りました。
写真を撮って皆さんから拍手をもらって
嬉しかったです。景品も色々もらって
良かったです。(S・T)



作品展示会似顔絵部門においてDr賞に
選出して頂きありがとうございました。
東DNCと西DCの交流の意味で西DCの
方を描かせて頂きました。たくさんの
景品をありがとうございました。(K・I)



賞を取るなんて夢にも思わなかった。
本当に素晴らしいことだと思っています。
なんと言ってもモデルになったSさんの
おかげかな…。(M・N)



ガーデン湊



美味しそうな菊が
たくさん取れました。
お味噌汁やパウンドケーキに
入れる予定です。



Sさんのおすすめ本紹介

今回紹介する本は、青森在住の作家・高森美由紀さんの『おひさまジャム果風堂』です。「大丈夫だ、問題ない」笑いに満ちた日常や時にはホロリとなる二人の絆を通して、明日もきっと良い日になる、という力強いメッセージを伝えてくれます。そして、「焦んなくてもいい。少しずつ、ゆっくり」丁寧にジャムを煮詰めていく時間の流れが、そっと背中を押してくれます。興味のある方は、ぜひ読んでみてください。



Yさんの随筆

父が畑をやっていた頃の話。隣の畑に小豆を作っているおばあさんがいた。父はそのおばあさんに小豆の作り方を聞き、自分も作り始めた。丁度、上の子を出産するため里帰りをしている時だった。実家の二階が作業場で私は毎日のように小豆を剥いていた。お産が軽くなるかと思っただ、そうでもなかった。上の子は初めての子なのでごく気を使った。母も孫が産まれたらご飯や洗濯と大変そうであった。子どもも二人になると賑やかで私は楽しかった。丁度、下の子が産まれたのは秋頃だった。「おしめ」が乾きにくく暑くてもストーブをたいた。今でも覚えている懐かしい話だ。

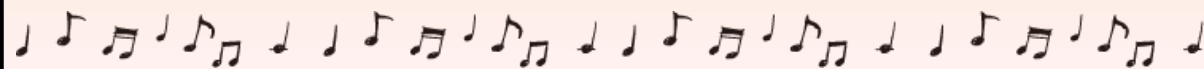


編集後記

デイケア新聞 186号をお読みいただきありがとうございます。先日、デイケアでは作品展覧会が開催されました。皆さんとても上手くて驚きました。来月はデイケア忘年会があります。余興の練習頑張りたいと思います。(野月)



〒031-0813 青森県八戸市大字新井田字松山下野場7-15
TEL: 0178-25-0011 FAX: 0178-25-6721
医療法人 清照会 湊病院デイケアセンター



Wさんの映画紹介



今回はドラマの話をしたしたいと思います。「逃げるは恥だが役に立つ」というラブコメです。星野源が演じる自称プロの独身津崎平匡と新垣結衣演じる小賢しい女森山みくりがいちゃいちゃしながらドラマを展開していきます。回を重ねるごとにいちゃいちゃ度はアップ。結婚と言うものを雇用期間に置き換えて、果たして家事労働の対価はいくらなのかなど難しい問題にも取り組んでいます。ところどころに色々な番組のパロディが入っています。石田ゆり子演じるみくりの叔母土屋百合が好演していて大谷亮平演じる甥の風見涼太と結ばれそうになっていきます。ガッキーが可愛い。源さんの人の良さも出ていて良かった。まさか本当に結婚してしまうとは…。古田新太と藤井隆がドラマを面白くしていきます。おすすめです。スマホがあればアマゾンプライムやdTVで見れると思います。